

# 第 48 回 広島県小児保健研究 プログラム・抄録集

子どもと一緒に絵本を楽しむ  
－乳幼児期の心の発達－



日時：2018年10月28日（日）13：00～16：00

会場：広島大学 霞キャンパス 保健学科棟 203 室



## 第 48 回広島県小児保健研究会プログラム

**13 : 00 開会挨拶** 広島県小児保健研究会 会長 祖父江 育子

**13 : 05 基調講演 I** 座長 比治山大学・比治山大学短期大学部 准教授 七木田 方美

「なぜ一緒に絵本を楽しめるのかー発達障害の子どもの臨床から」

広島県立障害者療育支援センター 栗原 佑子

**14:05 基調講演 II** 座長 広島県健康福祉局子育て・少子化対策課 課長 伊東 典代

「子どもの心を伸ばす絵本」

比治山大学短期大学部幼児教育科 教授 菊野 秀樹

**15:00 教育講演** 座長 西村小児科 院長 西村 真一郎

「子どもの心はこう育つー誕生から他者視点をもてるようになるまで」

比治山大学短期大学部幼児教育科 講師 松島 暢志

**15 : 55 閉会挨拶** 広島県小児保健研究会 役員 岡崎 富男

会費：会員（年会費 として 3,000 円 ）／非会員(当日参加費) 2000 円／学生 500 円（資料代含む）



## なぜ一緒に絵本が楽しめるのか？

—発達障害の子どもの臨床から—



広島県立障害者療育支援センター  
わかば療育園  
臨床心理士 栗原 佑子

## 絵本と一緒に楽しめるとは？

- 絵本を一緒に見ながら、子どもも、大人もイキイキと交流が持てること  
「すごいね！」「～だね」



➢相手が自分とは別の存在だと認識できる、  
二者関係を持てるということ

## “一人で見たい”が強い子どもたち

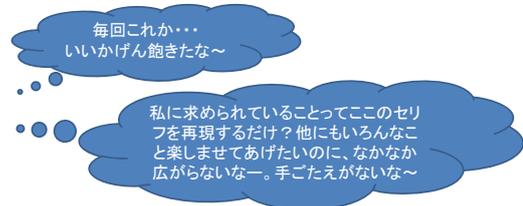
Aちゃん(5才・年長)

Aちゃんの興味を持ちそうな仕掛け絵本を療育者が読もうとすると、療育者の手から絵本をぱっと取り上げて一人で読もうとする



Bくん(小2)

- お気に入りの特定の冊しか見ようとしない
- 一人で読むわけではないが、お気に入りのページのセリフをこんな口調で言ってほしいと“自分の思ったように読んで欲しい”を主張



- Aちゃんの読み方、Bちゃんの読み方。  
それぞれにはそれぞれの意味があり、それを  
実現させてあげることの意味もある

Aちゃん➢自分のペースで出来るから安心。ここでは無理に合わせなくていい。自分はこのままでいいよ、が認められる感覚

Bくん➢日常の混沌とした中で、いつも同じを味わわせてくれると落ち着く様子。自分の面白いことを人が付き合ってくれる心地よさ

- 自閉症的な読み方も、それはそれで認めながら彼らが人へ求めていることを満たしていく関わり

- 別の次元の楽しみ方 “人と一緒に” “心を通わせながら” という面白さにも気づけるようになると、きっとより豊かな体験が持てると思う

### 一緒に読めるってすごいこと！！

- ・相手を相手として、どんな風にも動くし、即興性のある生きた人として認識できるからこそ。

子どもと絵本の出会いとは・・・

何が起こるか分からない新しい世界、未知の物語がそこにある。

ワクワク感や不安と期待が高まるでも、信頼しているお母さん・療育者だから大丈夫！相手の話やペースに身を委ねることができる



### 相手へ身を委ねることの難しさ

Bくんについて

- ・新しいことがとにかく苦手、不安が強い
- ・同じ、が好き(というか、それしかない)
- ・人に遊んでももらいたいけど、相手が主導的に動くのは嫌。
- ・自分のしたいことに相手がついてきてくれるなら関係が持てる
- ・自分で学ぶ＞人から教わる

- ・Bくんの難点は、失敗体験やイヤな体験、ストレスにとっても敏感なこと

パニックになる、手足が出る、いつまでも脳裏から離れないようで時間が過ぎてもわーっとなる

- ・人からの励ましやことばがけが届かない
- ・いったん自分の中に入った異質な感情が、溶けにくい

### 絵本を人と一緒に読めること

- ・相手を信頼して、頼りにできること、相手から学べること
- ・自分はひとりじゃない、という感覚にもつながっていく  
発達段階ごとの“心”に寄り添った絵本は励ましになる

### 発達の過程で

- ・赤ちゃんが絵本に興味を持ち始める
- ・大人が読んであげようとしても、じぶんでめくっていく
- ・読み聞かせには耳を傾けない

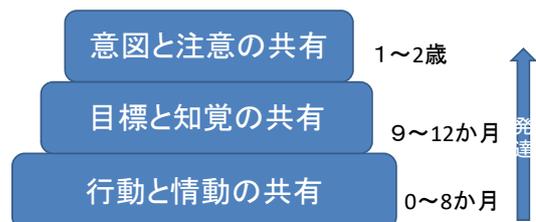


⇒あるときから、人と一緒に本が読めるようになる

なぜ？>社会的認知の発達の観点から

### 社会的認知の発達

- ・人が人と何かをいっしょにできること



Tomaselloら(2005)

### 行動と情動の共有 0～8か月

- 新生児の共鳴動作(co-action)や、お母さんが話しかけるとさも調子を合わせるかのように体を動かす(エントレインメントentrainment)



- 快や不快の情動の共有

お母さんが笑うとニコッと笑い返す、夫婦喧嘩を始めると泣きだす

お母さんからのイニシアティブ→2か月以降～乳児からのイニシアティブへお母さんが応じる

### 目標と知覚の共有 9～12か月

- 大人が物を見ると、大人の視線を追いかけて同じ物を見ることが出来る(=共同注意joint attention)

- 興味ある物を大人に差し出す提示行為(showing)＝乳児主導の共同注意

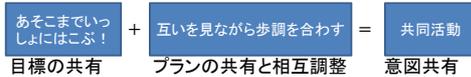


### 意図と注意の共有 1～2歳

- 能動的に三項関係を持つとする  
大人が何を見ているかモニター注視をして、能動的に大人に共同注意を促す「みて！」

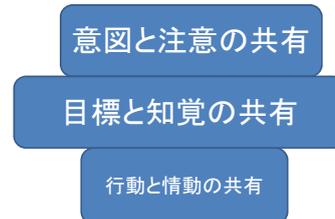
- 大人との間に意図の共有をともなった共同活動ができる

例)机と一緒に遊ぶ(長崎ら,2009)



### 自閉症の子どもに多くみられる特徴

- 行動と情緒の共有の弱さ



### 行動と情動の共有の弱さ

- 研究報告から

(Mundy,Sigmanら, 1986)

半構造化場面の観察から:自閉症児では、知的障害児・健常児に対して「要求行動」や「社会的相互作用(ボールのやりとりやくすぐり遊び)」は有意な差は見られないが「共同注意」で有意に少ない

(別府, 1996;Travis&Sigman, 2001)

健常児では9ヶ月以降、「共同注意を始発する行為」と「他者の指差しへの応答」「他者の視線を追従すること」が同時に出現するが、自閉症児では「他者の指差しの応答」は精神年齢の発達とともに獲得されていくが「共同注意を始発する行為」「他者の視線を追従すること」はほとんど変化しない

### 療育の現場から

- 初期社会性アセスメントシート(長崎ら, 2008)



初期社会性・発達アセスメントシート(長崎他, 2008)

	I 情動と行動の共有 【通常6~9ヶ月】	II 目標と知覚の共有 【通常9~12か月】	III 意図と注意の共有 【通常12~24か月】	%
模倣・ 役割 理解	模倣における対人的注視 ができる(2) ・スプーンで机をたたく ・紐をふってならす	事後模倣(2) ・スプーンでコップをたたく ・積み木をコップに入れる 行為模倣(2) ・ハイハイ、おつむてん	役割反転模倣(4) ・いないいないばあで顔を隠す役をする・一本橋でくすぐる役をする・水かけっこで水をかける役をする・掃除や片付けの模倣	
共同 注意	アイコンタクトができる(3) ・「おはよう」と声をかけた時 ・呼名した時 ・大人と遊んでいる時	受動的共同注意 (対象と他者の顔交互注視)(2) ・玩具を指差すと玩具を見る ・手渡された物を見て受け取る	能動的共同注意(2) (叙述の指差し、手渡し) ・興味あるものを指差し または差し出して、<あつたよ>の気持ちを伝える	% 達成率
情動 共有	アイコンタクト+情動(身体 感覚)(2) ・「おはよう」大人が微笑むと 目を合わせて微笑む ・くすぐると目を合わせ微笑む	共同注意+情動(物を介した 活動)(2) ・玩具を指差し大人が微笑むと 玩具を見て微笑む ・遊びが終わった時くすぐれたね >と笑うと笑い返す	相手の情動を能動的に 引き出す(3) ・相手をくすぐって笑わせようとする・大人を笑わせようとする・興味ある物を差し出した時りて笑う	% 達成率
コミュ ニ ケー ション	要求(手差し)(2) ・リーチングをする ・口ファンドをする 相互反応(大人へ働きかけ)(2) ・声を出して・大人の体に触って注意を自分に向ける	物の要求(指差し、サ シ、視線)(2) ・指差し、視線 せて要求 やりとり遊び(2) ・ボール、1本橋こちよこちよ		

共同注意、情動共有のみを用いて検討

初診時の様子と社会性発達アセスメントの結果

発達年齢の低い群

	実年齢とDQ, IQ	人とのやりとりの様子	指標	達成率
A児 (女児)	CA(3歳2ヶ月) DQ 63	Stを見ず、気になるおもちゃをじっと見ている。時折おもちゃを見てつぶやくが、人に向けて言わない。Stが話しかけるとオウム返し少し見て、ふらっと離れていく	共同注意 情動共有	43% 21%
B児 (女児)	CA(2歳2ヶ月) DQ 61	Stが具体物を見せて遊びに誘うと、気が向けば来るが、自発的な催促や要求などは見られない。	共同注意 情動共有	21% 14%
C児 (男児)	CA(3歳0ヶ月) DQ 63	気に入った玩具(部品?)を持ち続け、人が目の前になると避けるように離れ、一人で玩具を見つめたり、落としたりしている。	共同注意 情動共有	28% 0%

知的な遅れのない群

D児 (男児)	CA(5歳8ヶ月) IQ 70	ブロックで黙々と武器を作る。D児からStへの会話は、物の使い方を探るかうまく作れない時話しかける程度。	共同注意 情動共有	50% 21%
E児 (女児)	CA(5歳7ヶ月) IQ 110	Stとシルバニアファミリーの家を作る。「○○あるよと伝えるが相手の様子を見ていない。視線は常に玩具にいつている。園の友達の中では引いていて、あまり関わっていない。	共同注意 情動共有	64% 21%

⇒共同注意は成立しても、相互に感情を交流させるということの困難さ



絵本を通して感情を交流させる試み

Cちゃんには、お気に入りの絵本をもとに、登場人物を人形劇にして展開した

Ex)『ぞうくんのさんぽ』

平面でのセリフのやりとり⇒リアリティあるごっこあそび

Aちゃんには、具体的な行動とからめて絵本をめくる⇒包丁の玩具で絵を切る真似

Ex)『くだもの』

母子の相互性という視点

母親の顔に注目しながら微笑み返すことがない、弱い子どもの場合

⇒母親側の関わりも少なくなりがち

⇒社会的認知発達の機会が少なくなりやすい

・子どもが相手を意識した瞬間をキャッチして生かしていく

まとめ

- ・社会性におけるさまざまな能力が備わっての“一緒に絵本が楽しめる”ということ

一緒に絵本が楽しめるようになった先に開かれるたくさんのこと

- ・人との信頼関係、愛されたという感覚
- ・生きることを語る、物語の力
- ・生きづらさを和らげる空想や想像力の力
- ・etc.



Memo\*\*\*\*\*



\*\*\*\*\*



2018年10月28日

第48回広島県小児保健研究会

## 子どもの心を伸ばす絵本

比治山大学短期大学部幼児教育科

菊野秀樹

広島県私立幼稚園連盟新任研修会

質問1 : 絵本や物語に親しむ経験は、  
なぜ大切なのでしょう？

104名 49名 想像力がつく

- ・文字に興味や関心を持たせるため。
- ・聞くこと（集中すること）の力をつけるため
- ・物語を通して感受性が豊かになる
- ・楽しいから

質問2 : 想像力はなぜ大切なのでしょう

- A 創造力につながる。よい考え・アイデアを思いつくことができる。
- B 人の気持ちを考えられるようになる。思いやりの心が育つ。

想像

解放

たのしみ

清水真砂子

翻訳家、児童文学研究者、青山学院女子短期大学名誉教授『ゲド戦記』

子どもたちはたしかにセンダックの言うとおり、  
想像力で自らを解放しようとしています。  
大人もまた、想像力で自らの解放を試みます

松岡享子

翻訳家、作家、児童文学研究者、  
1974年、財団法人東京子ども図書館を設立。終身名誉理事長  
翻訳『しろいうさぎくろいうさぎ』絵本『おふろだいすき』

大人と違い子どもの本の読み方は、本への没入、あるいは主人公との完全な一体化という点に特色がある。それによって、子どもはイメージの世界の住人となる。そこでの経験は、願望、あこがれを呼び起こすこともあれば、深い不安や、愛憎の感情に形を与え、結果としてそのはけ口となることもある。

**松岡享子**

絵本に触発されたごっこ遊びは、  
絵本世界の体験を深め、  
子どもを解放させ、  
創造的活動のエネルギーを生み出し、  
想像力や創造力は成長していく。

**ビクトール・エミール・フランクル** 精神科医、心理学者『夜と霧』

考えうる限りの最も悲惨な状態においても、愛する人間の  
精神的な像を想像して、自らを満たすことができる。

恐ろしい周囲の世界から精神の自由と内的な豊かさへと逃れる道が  
開かれていた。

**中川李枝子**

みどり保育園勤務、児童文学作家、作詞家、『いやいやえん』  
『ぐりとぐら』『本・子ども・絵本』

想像力さえあれば、空を飛ぶことも海にもぐるこ  
ともできるし、お姫様や魔法使いにもなれるし、  
象にだってなれます。

絵本に描かれた世界で主人公と一体になって様々な体験をし  
ます。それは心の体験と呼ばれますが、現実では味わえない  
ことを想像の世界で味わうのです。（中略）この貴重な体験  
を心のどこかに持ち続けていくに違いありません。

**石井桃子**

編集者、翻訳家、作家、  
『岩波少年文庫』『熊のプーさん』『ちいさいおうち』『ちいさなうさこ  
ちゃん』『ピーターラビットの絵本』『ノンちゃん雲に乗る』

**子どもにとって、たのしみは、絶対に必要なものです。**  
自分たちだけの世界にはいりこみ、自由な想像力を羽ばたかせ、  
好奇心を満足させることは、子どもが伸びるために、**ぜひ必要  
な条件です。**

**石井桃子**

子どもが、本（文字）の世界にはいって得る利益は、大き  
く分けて二つあると思います。一つは、そこから得た物の  
考え方によって、将来、複雑な社会でりっぱに生きてゆか  
れるようになること、それからもうひとつは—これは前の  
一つにもまして、大事なことに思われますが—、育ってゆ  
くそれぞれの段階で、心の中でたのしい世界を経験しなが  
ら大きくなってゆかれることです。

**松岡享子**

おとなになって立派に生きていける、というのは、ただ、  
社会に適応して、安定した生活を営むというだけでは、十  
分ではないと思います。危うさと不安を抱えている今の世  
界では、それ以上に、子どもたちには、世界が抱えている  
大きな問題、環境のこと、平和のことに関心をもち、少し  
でも良い解決を見出せるよう挑戦する人になってほしいと  
願います。そう願えば、なおのこと、子ども時代には、子  
どもたちに、たっぷりたのしさを味わい、幸せを知ってお  
いてもらわなければなりません。

子どもの心を伸ばす絵本

主人公と一体になって  
様々な体験ができる絵本

松居直

編集者、出版事業家、児童文学者 福音館書店相談役

子どもの世界を描いた絵本

子ども側から描かれた絵本

あっ、僕の世界だといった親しい気持ちではいつてゆける世界

- 【どろんこハリー】
- 【おやすみなさいフランス】
- 【ピーターラビットのおはなし】
- 【あおい目のこねこ】
- 【わたしのワンピース】
- 【こぐまのくまくん】

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| 1、ぐりとぐら           | 福音館書店 |
| 2、おちやのじかんにきたとら    | 童話館   |
| 3、アンガスとねこ         | 福音館書店 |
| 4、はじめてのおつかい       | 福音館書店 |
| 5、チムとゆうかんなせんちょうさん | 福音館書店 |
| 6、もぐらとじどうしゃ       | 福音館書店 |
| 7、だるまちゃんくてんぐちゃん   | 福音館書店 |
| 8、くまのピーディーくん      | 偕成社   |
| 9、ぼくじてんしゃにのれるんだ   | あかね書房 |
| 10、ひとまねこざる        | 岩波書店  |
| 11、ロージーちゃんのひみつ    | 偕成社   |
| 12、いやいやえん         | 福音館書店 |
| 13、オオカミと七ひきの子やぎ   | 福音館書店 |

大人にはむつかしい

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 『おちやのじかんにきたとら』  | 童話館出版                   |
| 『もりのなか』         | 福音館書店                   |
| 『かいじゅうたちのいるところ』 | 富山房                     |
| 『ふしぎなナイフ』       | 福音館書店                   |
|                 | 子どもの世界を<br>子どもに学ぶ 絵本に学ぶ |

平成28年3月号『保育ナビ』（フレーベル館）

泰羅雅登（たいらまさと） 東京医科歯科大学元教授

「脳科学から見た読み聞かせ」

想像力を伸ばす、コミュニケーション力を養う、語彙を増やす 前頭連合野

情動（恐怖や驚き、喜怒哀楽などの感情） 大脳辺縁系

主人公と一体になって様々な体験ができる絵本

好き嫌いの感情は、理性以前に私たちの行動をコントロールする  
(泰羅雅登)



かいじゅうたちのいるところ



モーリス・センダック さく じんぐうてらおやく

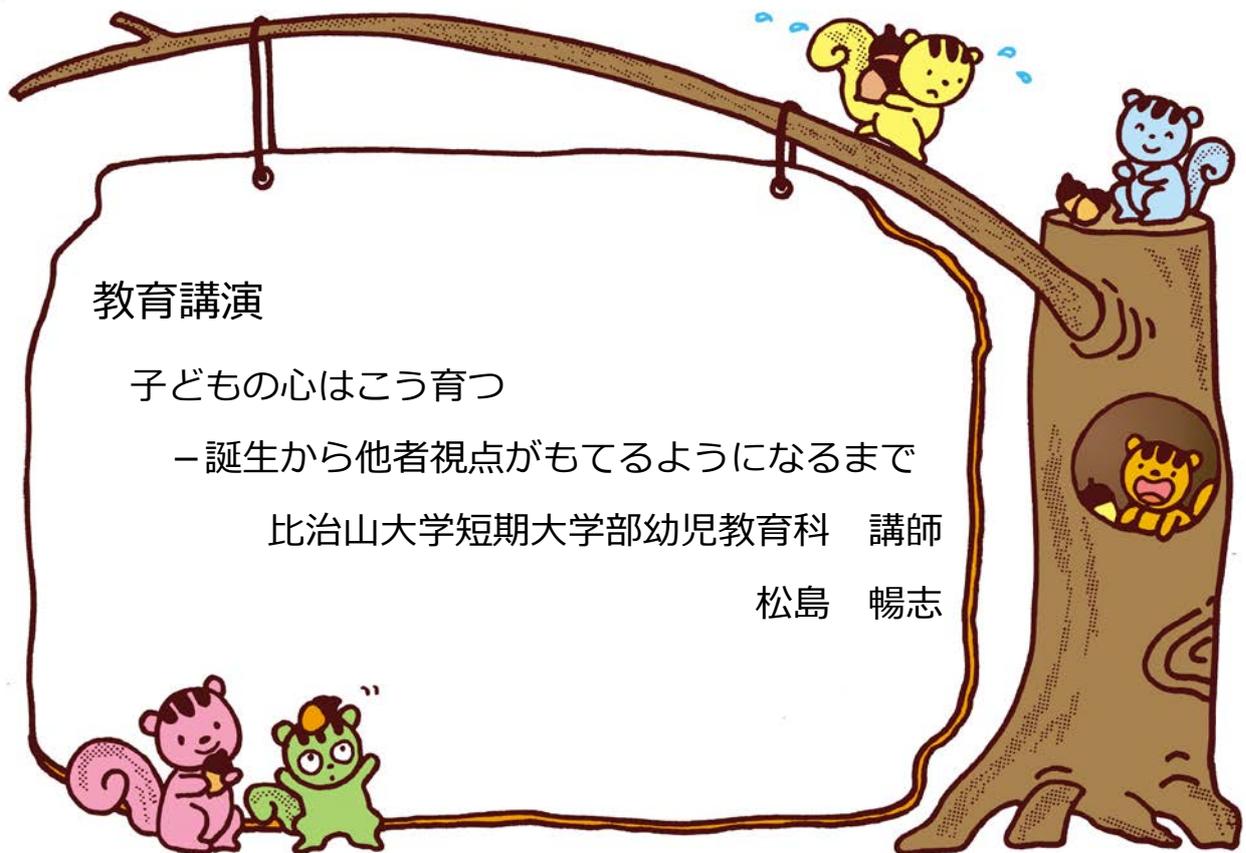




Memo \*\*\*\*\*



\*\*\*\*\*



## 教育講演

子どもの心はこう育つ ～誕生から他者視点がもてるようになるまで～

比治山大学短期大学部 講師 松島 暢志

私の好きな一枚の絵がある。オーストリアの画家 Ferdinand Waldmüller の「窓辺の農婦と三人の子供」(1840年 ドイツ、ミュンヘン、ノイエ・ピナコテーク所蔵)という絵だ。キャンパスが窓枠に見立てられており、若い母親と、6歳くらいの長子、3歳くらいの次子、そして生後半年くらいの末子が、夫であり父である男性を待っている様子が描かれている。じっと絵を見ていると、この4人が迎えてくれているのは夫(父)ではなく、この絵を見ている私なのではないかと錯覚するくらい、生き生きとした姿が描かれている。3人の子どもの様子はそれぞれである。長子はそっと末子の脇に手をやり抱き上げている。次子はこちらを指さしながら母親の方に何か語りかけるように顔を向けている。そして末子はこちらを――見ている。視線が合うのである。生後1年目の幼いまなざしで、しかし確かにこちらに注意を向けている。

今回、七木田先生から「誕生から他者視点がもてるようになるまで」という、浅学な私の能力の及びそうもない難しいテーマで話をいただいて悩んでいた時に、大好きなこの絵のことがふと頭をよぎった。絵の中の長子のように、末子に外が見えるようそっと抱き上げるような「他者視点がもてる」ところまではできなくても、次子のように、コミュニケーションツールを用いて「他者とやりとりする」ところまではできなくても、最初の段階の「他者に注意を向ける」というところまでなら、何とか聴衆の皆様にお話ができるのではないかな。そう思い至り、今回の教育講演という過分な役割を引き受けさせて頂いた。

発達心理学が私の専門領域になる。今回はいくつか発達心理学の知見についてお話をしていきたい。具体的には、乳児観の変遷や、他者認知能力の発達についての知見、そして他者認知に困難を抱えるという自閉症児者への関わりのヒント等について、試論かつ私論を述べさせていたいただきたいと思う。

## 内 容

1. 乳児観の変遷 乳児は「未熟な大人」か「小さい大人」か
2. 他者と共感する心の発達
3. 自閉症児者の認知特性
4. 他者と注意を共有させるための関わりの手がかり

第48回広島県小児保健研究会  
Oct 28th, 2018@広島大学露キャンパス

## 子どもの心はこう育つ

誕生から他者視点がもてるようになるまで

 びつ山大学短期大学部  
幼児教育科 松島 暢志

## 無能な乳児観 「赤ちゃんは未熟な大人」

### ・ ヒト乳児の無力性

覚醒時間は短い、視力が悪い、移動ができない、寝返りもできてない、受動的な摂食、言葉が話せない 等

### ・ ロックの「白紙論」

子どもがこの世に生まれたばかりの状態を注意深く考察する者は、子どもが将来の知識の材料になるような観念を大量に備えていると思う理由を全く持たないだろう。(「人間知性論」, 1972-1977)

### ・ 「七歳までは智も力もなき」 (荻生徂徠「明律国字解」)

### ・ 「咲きほこる、ガヤガヤとした混乱」 (James, W., 1890) *blooming, buzzing confusion*

## 有能な乳児観 「赤ちゃんは小さな大人」

1960年代以降、乳児に対する実験方法の開発により、乳児の能力が明らかになってきた

### ・ 選好注視法

2つの対象を対提示し、どちらか一方を  
選択的に注視するかを調べる方法



### ・ 生後1ヶ月から顔図形を好む Johnson & Morton, 1991



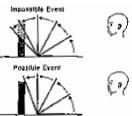
### ・ 母親の顔を見た経験が12時間を超えると、母親の顔を母親とよく似た女性の顔よりも長く見る Bushnell, 2001

## 有能な乳児観 「赤ちゃんは小さな大人」

1960年代以降、乳児に対する実験方法の開発により、乳児の能力が明らかになってきた

### ・ 期待背反法 (馴化・脱馴化法の一つ)

予期や知識とは違う事象を示して興味や驚きを  
誘発する方法 (驚けば予期や知識がある証拠)



### ・ 4ヶ月児は180° 弧を描いて動くスクリーンの後ろに箱が置かれた状況で、箱のある位置でスクリーンが止まる事象(possible event)より、スクリーンが倒れる事象(impossible event)を長く注視する Baillargeon, 1987, 1991 ⇒ 対象の永続性(物は目に見えなくてもそこにあり続けること)の理解

## 本当に乳児は有能なのだろうか？

➢ 対象の永続性を見て理解できている4ヶ月児

➢ 対象の永続性を行為では理解できていない9ヶ月児

### ・ A not B エラー Piaget, 1954

1つの箱Aに玩具を隠し、これを数回繰り返したあと、もう1つの箱Bに玩具を隠し、再び乳児に探索させる。箱Bに玩具が隠されるのを観察しているにも関わらず、箱Aを探索してしまう



⇒ 9ヶ月児は対象の永続性を理解できていない...？

・ この他にも生後1年目前半までの視線実験で通過できていた課題を、その後(幼児期になってさえも)実際に行為を行わせると間違える事例が多くある

## 「赤ちゃんは赤ちゃん」「子どもは子ども」

・ 「賢い乳児」と「愚かな2歳半児」の議論 Keen, 2003

・ 「大人と同じ能力」を赤ちゃんの中に探そうとする研究スタイルには功罪がある。

✓ 大人の能力と同じ結果が出ると「赤ちゃんはすごい！」  
✓ 大人の能力と異なる結果が出ると「未熟」「エラー」

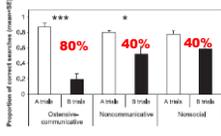
・ 「大人中心主義」の発達研究からの脱却

・ 直線的に大人のようになるのではなく、赤ちゃんの、子どもなりのモノの見方を重視していくスタイルへの転換

• A not B エラーはなぜ起こる？  
個体内の認知的な要因ではなく、実験者の出す**社会的シグナル**が誘発している可能性 Topal, et al., 2008



見て！  
○○ちゃん！



• 乳児が他者に注意を向け、他者の出す社会的シグナルを過剰に読み取ることで、誤学習をする

乳幼児なりの他者への注意の向け方、他者認知について研究することの意義は大きい

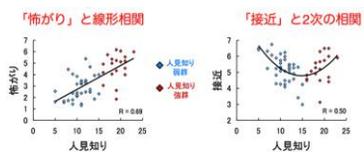
### 赤ちゃんの“人見知り”

人見知りについて言われていること

- ✓ 人見知りは母親と他人とを区別している証拠である
- ✓ 人見知りは生後8ヶ月頃に見られる
- ✓ 人見知りは他人を怖がっているから起こる
- ✓ 発達障害児は人見知りをしない

### 人見知りは「怖い」からではない

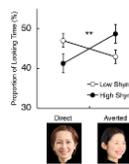
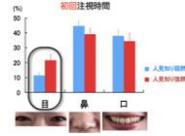
- 人見知りの開始時期はかなり個人差が大きく、必ずしも8か月近辺に起きるものではない
- 人見知りの強い乳児は、「怖がり」気質と「接近」気質の両方が高い 「接近と回避の葛藤状態」



Matsuda, Okanoya, Myowa-Yamakoshi, 2013

### 人見知りが強い子は目に注意を向ける

- 人見知りの強い子は最初に相手の目を見つめる
- 人見知りの強い子は自分に向いていない顔を見つめる
- 人見知りは「近づきたい」、けど「離れたい」という心の葛藤の現れ
- 相手の目が気になるが、視線を向けられると目をそらし、相手がこちらを向いていないと見つめる

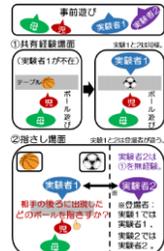



Matsuda, Okanoya, Myowa-Yamakoshi, 2013

### 他者の視点に気づくとき

- 18ヶ月児は、実験者が**気づいていないもの**を教えてくれる Litszkowsku, et al, 2006
- 18ヶ月児は、実験者が**気づいていない**、かつ、実験者が**知らないもの**を教えられる Meng & Hashiya, 2014

⇒ 生後2年目から、相手の視点や、知識状態を考慮して行動することができる




### 他者から見られる自己を意識する

- ルージュ・タスク(自己理解を測定する)課題と、実験者が子どもを称賛する課題を実施 Lewis, 1997  
⇒ 18ヶ月頃に自己意識が成立し、この自己意識は「テレ」の生起に関連する
- 他人の物を自分が壊してしまい、その他者が戻ってきた際に、他者を回避する行動や、修復する行動が見られた 久崎, 2005  
⇒ 2歳代で「恥」や「罪悪感」を獲得する
- 被虐待児や自閉症児は、自己意識の成立は定型発達と同じ時期だが、自分の顔を見ても「テレ」は生じない Schneider-Rosen & Cicchetti, 1991; Spiker & Ricks, 1984



### 伝わる他者の心 ～共感性の発達～

共感性の進化・神経基盤  
The Empathetic Systems

本学域の目的は、共感性のヒト特異性機能の解明、共感性の進化過程の解明、さらには共感性の遺伝子・分子・ニューロン・神経回路の解明で、最終的には、健全で持続可能な社会基盤を支える共感性の理解を目指しています。

研究の進捗  
① 共感性の比較研究  
② 共感性の進化モデル  
③ 共感性の分子・神経基盤の解明

<http://www.empatheticsystems.jp/>

### 乳児の"模倣"は共感性の現れか？

• 新生児模倣 Meltzoff & Moore, 1977



• 6～9か月児は提示された表情を模倣する

田尻・孟・橋本, 2015; Hashiya, 2016



乳児期から見られるこのような「行動の伝播」が共感性の基盤となって、高度な認知機能を必要とする「真の模倣」の誘因となると考えることもできる

• 6か月児は他者がレモンを舐めるのを見ると、顔をしかめたりのけぞったりする(擬似酸味反応) 川田, 2007

### 自閉症スペクトラム障害(ASD)

- ASDの子どもたちは、A)社会的コミュニケーションの障害と、B)限定された反復的な行動や興味の、2つの特性を合わせもつ
- その症状は様々で、生活に支障をきたすほど症状が強いケースもあれば、ほとんど支障をきたさず生活を送れるケースもある



### 自閉症児者は人的環境に注意が向きにくい

- ✓ 予測可能性の高い物理的環境知覚
- ✓ 予測可能性の低い人的環境知覚 Neisser, 1993

- 自閉症児者は物理的環境からのアフォーダンスに対しては過剰な感受性を有し、人的環境からのアフォーダンスに対しては過小な感受性を有する Loveland, 1993; 遠藤, 2000

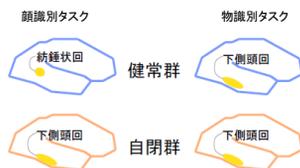
自閉症児者の物理的環境の知覚的経験は「時にあらゆるものが色とりずみに還元され、家の中は色彩の洪水、ものすごい速度の運動、輪郭のつかめない状態になる」 Williams, 1993

### 自閉症児者は人的環境に注意が向きにくい

- 識別課題をした際の脳活動を fMRIで測定する Schultz, 2000



⇒ 定型発達群と自閉症群で、課題成績に差はない活動部位には差がある

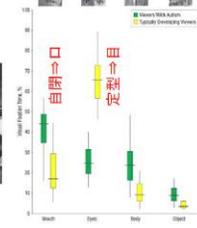


### 特に目に注意が向きにくい

- 映画を見ているときの視線の動きを計測 Klin, et al., 2002



定型発達 ⇒ 目に注目  
自閉症 ⇒ 口に注目

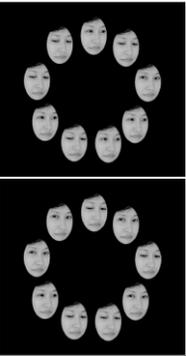


### 特に自分を向いている視線に注意が向きにくい

- たくさんの刺激の中から自分に向けられた視線、横向きの視線を素早く探す課題  
Senju, Hasegawa, & Tojo, 2005

定型発達 ⇒ 横向きの視線より自分に向けられた視線を見つける方が早い  
 自閉症 ⇒ 横向きの視線を見つける速さは定型発達と変わらないが、自分に向けられた視線を見つける速さは横向きの視線の時と変わらない

- 自閉症群は、脳活動にも差が見られない  
Senju, et al., 2006



### 自閉症児者は模倣が難しい

- 物の操作、身体の動き、表情や声などを、自閉症児者が模倣する際には、定型発達児者と比べて質的な差異がある  
DeMyer et al., 1972; Rogers et al., 1996; Stone et al., 1997等
- 単純な「行動の伝播」であるあくびの伝播が、自閉症児者では起こりにくい  
Senju et. al, 2007; Giganti et., 2009

⇒ その困難が何に起因するかは様々な仮説が出されているが不明な点が多い ex.ミラーニューロンの障害、ボディ・マッピングの困難等

⇒ 自閉症児者の模倣の困難は、模倣それ自体の問題ではなく、「**他者に注意が向かないこと**」が原因という可能性が高まってきている（「社会脳」との関連）

- どのようにしたら自閉症児者が、他者に注意を向けやすくなるのだろうか？



### 他者に視線を向けさせるトリガー

定型発達児の研究知見からの提言

- ポジティブな情動を体験している最中の9か月児は、平静なときよりも、喜びの対象から他者(母親)へと視線を転じやすい  
黒木, 2004

⇒「**喜び**」が他者との注意共有のトリガーになる可能性

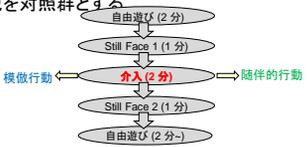
- 6か月児が、自分の予測を裏切る事象(期待排反事象)を目撃した際に、真後ろの他者(母親)へと視線を向けやすい  
Walden, et al., 2007
- 他者を参照して行動する社会的参照の出現時期は1歳前後とされている中、この「社会的視視」はかなり早いと言える

⇒「**ワンダー**」が他者に注意を向けるトリガーになる可能性



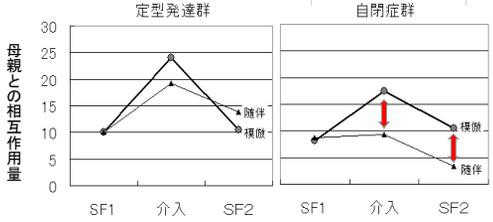
### “逆”模倣は他者意図の理解を促進する

- 自閉症の確定診断を受けた子どもに対する介入実験  
模倣群：子どもの行動をその場でできるだけ模倣する  
随伴行動群：子どもの行動にその場で随伴的に応答する
- 介入時と、介入前後のStill Face時の子どもからの視線や関わりを測定
- 定型発達児を対照群とする



Sanefuji, & Ohgami., 2011

### “逆”模倣は他者意図の理解を促進する



自閉症群  
 介入中の相互作用量 模倣 > 随伴  
 介入後の相互作用量 模倣 > 随伴

⇒「**逆模倣**」が他者とのやりとりのトリガーになる可能性

Sanefuji, & Ohgami. 2011

### “集団”遊戯療法

- 基本ユニットはトレーナーとトレーニーの1対1のペア
- ⇒ 身体を媒介とした関わりを通して、トレーニーのトレーナー（他者）への反応を芽生えさせる
- ペアが複数集まったグループをつくり、集団で活動を行う
- 個別的働きかけと集団療法の要素の両者が備わっている  
村田,1980, 2016
- 自閉症児の注意を呼び起こし、他者と同化した形の身体模倣を生じさせるためにはかなりのゆさぶりが必要
- この際に利用するのが集団のエネルギー
- 「阿波踊り方式」

### “まじりあう”自己と他者

- 集団のリズムがシンクロすることは、時に自己と他者の「境目」を曖昧にし、トランス状態を生起させるなど、個々の精神状態に影響を及ぼす Becker, 1994
- ex. 世界中の宗教儀式、祭り、軍隊の訓練
- ⇒ **集団のエネルギー**を利用することで、自閉症児者が他者と“まじりあい”、一体感を体験することで、より他者に注意を向けることができる可能性





\*\*\*\*\*



\*\*\*\*\*

## 会員募集のご案内

広島県小児保健研究会は、小児保健に関する実践と研究を促進し、会員相互の研鑽、連絡および親睦を目的に活動しています。年2回研究会を開催するとともに、年2回ニュースレターを発行し、活動成果を会員と共有しています。

会員は、小児保健に携わっている専門職者（小児科医、歯科医、看護職者、リハビリテーション関連職者、保育士、幼稚園教諭、養護教諭、小・中学校教諭、心理士、行政関係者 等）で構成されています。

特に、小児領域では少子化対策、児童虐待の問題、発達障害児への支援など多くの難題を抱えています。小児に関わる多職種のエキスパートが意見を持ち寄り、情報を共有する本研究会に、ぜひとも皆様のご参加をお願いいたします。

本研究会にご賛同を賜り、ご入会を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

広島県小児保健研究会 会長

祖父江 育子



## 広島県小児保健研究会入会届

申し込年月日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_

	姓	名
ふりがな		
氏名		
連絡先	1. 勤務先	2. 自宅

ご所属		
ご所属住所	〒	
ご所属電話番号	TEL.	FAX.
E-mail		
ご自宅住所	〒	
ご自宅電話番号	TEL.	FAX.
E-mail		

職種	
	医師(小児科, _____) 歯科医師(小児歯科, 他) 看護職(保健師, 助産師, 看護師, 准看護師) 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 歯科衛生士 臨床心理士 養護教諭 保育士・幼稚園教諭 小・中・高等学校教諭 栄養士 その他( _____ )



広島県小児保健研究会事務局

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学大学院医歯薬保健学研究科

TEL・FAX 082-257-5378 E-mail: [pedns@hiroshima-u.ac.jp](mailto:pedns@hiroshima-u.ac.jp)

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/pedns/reserve.html>

